

令和7年度事業報告書

特定非営利活動法人 THANKYOU FUND

I 事業期間

令和7年1月1日～令和7年12月31日

II 事業の成果

法人の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員を拡大した。元プロ野球選手とのチャリティトークショーや大阪梅田東ロータリークラブとの共催による39矢野基金クリスマスパーティなどイベントを通じて社会貢献活動の意義を広く啓発した。

また、滋賀県守山市「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025」や大阪府「オリンピック・パラリンピック派遣事業」からの派遣要請を受け、行政との協力機会を得ることができた。

特例認定NPO法人の認定を受けたことを契機としてインターネットを通じた寄附システムを導入し、広く協力を呼び掛ける等寄附文化の醸造に努めた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) アスリート等が企画する社会貢献プロジェクトにおける助成事業
(内 容) アスリート等が社会貢献に寄与するため、プロジェクトオーナーとして基金を創設し、寄附金等を調達しつつ、当該プロジェクトオーナーが定める目的に応じた助成を行う事業である。

①阪神タイガース監督・矢野燿大氏による「39 (サンキュー) 矢野基金」では、筋ジストロフィー患者への車いすや意思伝達装置の購入費助成に向け基金運営委員会を開催し、全国の筋ジストロフィー患者9名に対し助成決定を行った。また、全国の筋ジストロフィー患者10名に対し車いす購入費の助成を行った。また、これまで車いす購入費を助成した筋ジストロフィー患者宅に訪問し、激励した。

②令和7年1月から開始した文字職人・杉浦誠司氏と妻で心理カウンセラーの杉浦千里氏による社会貢献事業「HOME BASE」では、学業で悩む子ども達に対しフリースクールを2回実施し、自己肯定感・自己効力感を高め、目先の学業成績より先にある未来に想いを馳せる教室を開講した。第1期ではご家族6世帯が受講し4世帯が修了。第2期ではご家族13世帯が受講し6世帯が修了した。

(実施場所) ①当法人事務所、②当法人事務所、岐阜県多治見市

(実施日時) ①随時、②以下の通り

第1期

事前説明会	令和7年1月7日 (火)	19時00分～20時00分
講義1	令和7年2月6日 (木)	19時00分～20時30分
講義2	令和7年2月8日 (土)	13時00分～16時00分
講義3	令和7年2月15日 (土)	13時00分～16時00分
講義4	令和7年2月20日 (木)	19時00分～20時30分
講義5	令和7年3月2日 (日)	13時00分～16時00分
講義6	令和7年3月10日 (月)	19時00分～20時30分
修了式	令和7年3月16日 (日)	13時00分～15時00分

第2期

事前説明会	令和7年9月1日 (月)	19時00分～20時00分
講義1	令和7年10月6日 (月)	19時00分～20時30分
講義2	令和7年10月11日 (土)	13時00分～16時00分
講義3	令和7年10月27日 (土)	19時00分～20時30分
講義4	令和7年11月9日 (日)	13時00分～16時00分
講義5	令和7年11月12日 (水)	19時00分～20時30分
講義6	令和7年11月15日 (土)	13時00分～16時00分
修了式	令和7年11月29日 (土)	13時00分～15時00分

(事業の対象者) 基金を創設し社会貢献を行うプロジェクトオーナー

(収 益) 0円 (法人の活動に賛同された方からの寄附金を費用に充てる)

(費 用) 3,397,837円 (人件費他)

- (2) (事業名) 前号に関連した普及・啓発事業
(内 容) (1)の事業に関連し、社会貢献基金の目的に応じたテーマや社会貢献の意義、昨今の福祉課題等を啓発するため、イベント等を実施する事業。
①矢野輝弘代表理事と元プロ野球選手小笠原道大氏が「アスリートが実施する社会貢献活動をテーマ」チャリティトークショーを開催し、一般の方74名が参加した。当法人の取組みや小笠原氏の身体障がい者野球の取組みについて紹介した。
②大阪梅田東ロータリークラブとの共催事業として「39矢野基金クリスマスパーティ」を開催し、68名が参加した。筋ジストロフィー患者ご家族5世帯がホストとなり、来場者のために会場の飾りつけやウェルカムスイーツづくりを行い、共にパーティを運営する機会を提供した。
③株式会社バンビが運営する障がい者就労支援で実践されている「39カード」と協力し、当法人とのコラボレーションカードを作成した。障がい者が名刺やショップカード、ポイントカード等に1枚ずつ手書きのメッセージを入れる39カードに当法人のオリジナルデザインを作成し、その収益の半額について株式会社バンビから寄付を受けた。
④豊田合成株式会社ではアップサイクル事業としてエアバッグの廃材を活用したエコバッグ販売に取り組まれている。当法人とコラボレーションし、オリジナルエコバッグを作成・販売し、当法人の取組みを啓発した。
⑤昨年度に引き続き、イラストレーターくぜさえ氏によるオリジナルチャリティグッズを販売し、当法人の取組みを啓発した。
(実施場所) ①グラングリーン大阪、②グランフロント大阪、③④⑤当法人事務所
(実施日時) ①令和7年11月25日(火) 14時00分～15時30分
②令和7年12月20日(土) 15時30分～19時30分
③④⑤随時
(事業の対象者) ①一般の方
②当法人正会員、大阪梅田東ロータリークラブ、筋ジストロフィー患者ご家族
③④⑤一般の方
(収 益) 2,779,150円(助成金1,155,000円含む)
(費 用) 4,455,320円(人件費他)
- (3) (事業名) アスリート等の基金創設支援事業
(内 容) (1)の事業に関連し、新たに社会貢献活動を希望するアスリート等の求めに応じて社会貢献基金の創設・運用を支援し、(1)の助成事業拡大を図る。文字職人・杉浦誠司氏はこれまでプロ野球選手のメンタルサポートを行った実績があり、代表理事の承認を以て文化人枠として社会貢献活動に参画。妻で心理カウンセラーの杉浦千里氏とともに「HOME BASE」を創設した。
(実施場所) 当法人事務所
(実施日時) 令和7年1月7日(火) 19時00分～20時00分(事前説明会)
(事業の対象者) 基金の創設を検討するアスリート等
(収 益) 0円(法人の活動に賛同された方からの寄附金を費用に充てる)
(費 用) 921,137円(人件費他)
- (4) (事業名) 講師等派遣事業
(内 容) 外部からの依頼に応じて、メディアや講演会、研修会等に役職員を派遣し、この法人の実施する事業や社会貢献について啓発する事業。①滋賀県守山市から「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」100日前イベントと②大阪府「オリンピック・パラリンピアン派遣事業」にそれぞれ矢野輝弘代表理事を派遣した。
(実施場所) ①守山市民ホール、②岸和田市立城東小学校
(実施日時) ①令和7年6月14日(土)、②令和7年10月21日(火)
(事業の対象者) ①守山市、②大阪府、岸和田市立城東小学校
(収 益) 380,000円
(費 用) 1,086,137円

IV 社員総会の開催状況

通常総会

- (日 時) 令和7年3月23日(日) 18時30分から19時00分
(場 所) ホテルモントレ大阪 14階「浪鳴館」
(出席者数) 128名(うち委任状出席者数91名)
(内 容) ・令和6年度事業報告および決算の件

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会

(日 時) 令和7年1月21日(土) 19時00分から20時00分
(場 所) オンラインミーティングアプリZoom
(出席者数) 4名
(内 容) ・役員変更(補欠選任)の件
・主たる事務所変更の件

第2回理事会

(日 時) 令和7年8月26日(火) 20時00分から21時00分
(場 所) オンラインミーティングアプリZoom
(出席者数) 3名
(内 容) ・大阪梅田東ロータリークラブとの共催によるチャリティイベントの件

第3回理事会

(日 時) 令和7年11月5日(水) 20時30分から21時30分
(場 所) オンラインミーティングアプリZoom
(出席者数) 3名
(内 容) ・大阪梅田東ロータリークラブとの共催によるチャリティイベントの件
・令和8年度事業の件